



らぼーる

OSK NEWS LETTER



2022年
11月・12月

認定特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・熊本

※らぼーる(rapport)とは、互いに信頼し、安心して気持ちを伝えあう“つながり”を意味するフランス語



開会式

卓球アスリートの西村有加里さんがSO旗を有森理事長に手渡しました。



ユニファイドサッカー



柔道



フライングディスク



バドミントン

2022夏季ナショナルゲーム広島大会 11/4~6

Power of Smile ~だれもが輝ける場所へ。~

「現在のスペシャルオリンピックスは熊本の小さな輪から全国に広がり、来年30周年を迎えます。アスリートは、様々なプログラムを通して共に頑張る仲間ができました。NGの経験が、これからの人生にきっと大きな力を与えてくれるでしょう。がんばれ熊本！！」

これは、NG広島大会の開会式で、熊本選手団が入場する際の紹介文です。SOが熊本から始まったことを全国にアピールするとともに、アスリートの皆さんの背中を押してくれました。大会では、日頃のプログラムの成果を十分に発揮し、昨日の自分より一歩前進できたことと思います。

熊本選手団団長 山下 律子



陸上



ボウリング



ユニファイドバスケット



競泳



馬術



テニス



卓球



自転車

知事表敬 10月20日 (木)



NG選手団のアスリート代表、荒尾ブランチの津川さやかさんが出場への力強い意気込みを伝えました。蒲島知事からは「自分の持っている力を出して頑張ってきて下さい。そして全国のアスリートの皆さんと交流もし、仲間作りの場となれることを願っています」と激励の言葉を頂きました。



熊本ブランチアスリートの山本 慧太さんの書「くまもと」が、NG選手団のユニフォームとなりました。

*印刷は、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社のご協力を頂きました